

令和8年度版
千曲市公共施設個別施設計画
文化施設・図書館編



令和8年3月
長野県千曲市

— 目 次 —

1. 計画策定の背景、目的と位置付け	
(1) 計画策定の背景と目的	1
(2) 計画の位置付け	1
2. 計画対象施設、計画期間	
(1) 対象施設	2
(2) 計画期間	2
3. 計画対象施設を取り巻く現状と課題	2
4. 対策の優先順位の考え方と施設評価	3
5. 個別施設の状態等（基礎調査）	
(1) 劣化度・老朽化度調査	4
6. 対策内容と実施時期（実施計画）	
(1) 再配置に関する基本方針	4
(2) 保全に関する基本方針	4
(3) 工程表	5
(4) 対策費用	5
7. 今後の対応方針と本計画の実現に向けて	
(1) フォローアップ及び実施体制	6
(2) 改訂に関する考え方	6

1. 計画策定の背景、目的と位置付け

(1) 計画策定の背景と目的

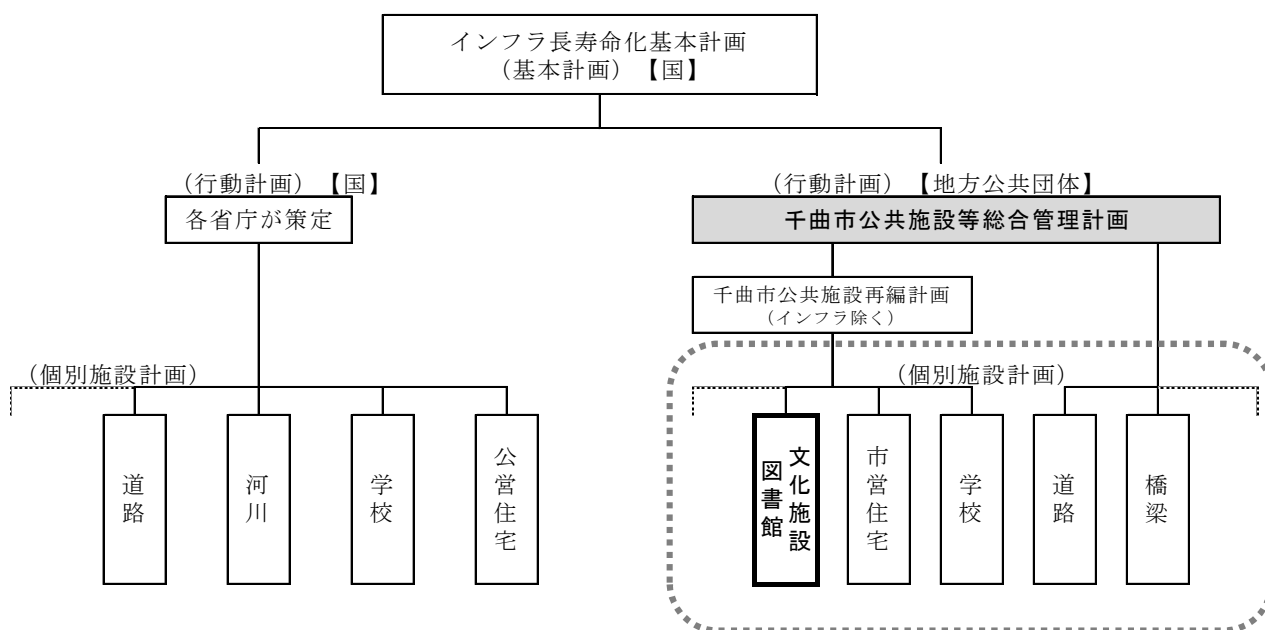
公共施設等の長寿命化対策については、平成 25 年 11 月に国において「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、平成 26 年 4 月に地方公共団体においても公共施設等総合管理計画を策定するよう求められました。

本市においても、公共施設等の総合的かつ計画的な施設の維持管理を進めるうえでの基本的な方針として「千曲市公共施設等総合管理計画」を平成 28 年 3 月に策定しました。

「千曲市公共施設個別施設計画 文化施設・図書館編」は、「千曲市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、個別施設ごとの維持管理・更新等の対策の内容や実施時期などをまとめた計画として策定するものです。

(2) 計画の位置付け

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」を踏まえ、本市における公共施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針として策定した「千曲市公共施設等総合管理計画」を最上位計画とし、総合管理計画と本計画とを橋渡しする「千曲市公共施設再編計画」を上位計画とします。



2. 計画対象施設、計画期間

(1) 対象施設

本計画は、本市が所有する公共施設のうち、以下の文化施設・図書館を対象とします。

No.	施設名	建築年月	経過年数	耐用年数	主構造	延床面積(m ²)	備考	
1	更埴文化会館	H2(1990).3	36年	41年	RC	5,626.26		
2	上山田文化会館	S55(1980).3	46年	41年	RC	5,006.30	上山田公民館との複合施設	
3	戸倉創造館	H5(1993).3	33年	41年	RC	4,316.26	戸倉公民館・戸倉図書館との複合施設	
4	更埴図書館	既存部分	S55(1980).3	46年	50年	RC	717.52	
		増築部分	H2(1990).3	36年	50年	RC	255.86	

※経過年数・・・令和8年4月1日現在

※耐用年数・・・「資産評価及び固定資産台帳整備の手引き(平成26年9月30日 総務省事務連絡)別紙3」及び「減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)」により設定

※主たる構造・・・RC：鉄筋コンクリート造



(2) 計画期間

本計画の期間は、令和3(2021)年4月から令和13(2031)年3月までの10年間とします。

3. 計画対象施設を取り巻く現状と課題

【更埴文化会館】

大ホールの客席数760席は利用者にとって使いやすい規模であることや、交通の利便性も良い立地条件にあることから多くの方に利用されています。

また更埴文化会館は更埴図書館と一の建物となっており、インナーコリドーなどは当館及び図書館利用者だけでなく誰でも利用可能な部分となっています。大ホール、小ホール、他会議室等の利用頻度は高く、また、更埴図書館は常に利用者がある施設でもあることから冷暖房等空調設

備、トイレを含む給排水施設は常時使用されています。

災害復旧等に伴い一部機械設備や屋根・外壁など更新を図った設備、箇所もありますが、施設全体としては老朽化が進み、多種多様な修繕箇所が多くなってきています。今後、舞台機構・音響設備等の更新を図る時期も迫っており、適切な改修が必要となっています。

【上山田文化会館】

上山田公民館との複合施設であり、ホール以外でも会議室、リハーサル室等年間を通して利用者の多い施設です。

大ホールの客席数が950席と市内で一番の規模を有しています。年間の利用人数は25,000人から30,000人程度。近年施設の老朽化が目立ってきていること、駐車場が小さい等運営に苦慮する面があります。

【戸倉創造館】

戸倉公民館、戸倉図書館を含む複合施設であり、ホールの利用者以外でも会議室を含め年間を通して利用者の多い施設です。

【更埴図書館】

更埴文化会館と建物を一にしており、年間を通して利用者の多い施設となっています。

令和6年度に屋根・外壁の改修を行いました。施設内部においては老朽化が進み、修繕箇所が多くなってきています。設備を更新する時期も迫っており、多くの改修が必要となっています。

各施設の利用状況

施設名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
更埴文化会館	0人	0人	40,248人	62,306人	27,465人
上山田文化会館	18,101人	26,148人	22,864人	27,784人	31,655人
戸倉創造館	21,913人	26,654人	28,515人	35,622人	45,325人
更埴図書館	28,867人	22,065人	35,249人	40,217人	36,101人

※更埴文化会館は令和元年東日本台風被害のため令和2～3年度は災害復旧作業により完全休館。

また令和6年7月～令和7年2月改修工事のため休館(令和6年12月より大ホールのみ稼働)

4. 対策の優先順位の考え方と施設評価

利用者の安全面を最優先に考え、建物の経過年数、利用状況等から建物の劣化状況を調査するとともに定期点検を実施し、不具合や危険箇所の早期発見に努め、適切な維持管理を実施していきます。

5. 個別施設の状態等（基礎調査）

（1）劣化度・老朽化度調査

施設状況の的確な把握、改修等の時期を検討するため、目視による劣化状況調査を実施し、各施設の劣化状況を評価しました。

施設名	劣化状況の評価						劣化度
	屋根	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	所見・特記事項等	
更埴文化会館	A	A	B	B	B	耐用年数や機器・施設状況を的確に把握し計画的な改修・修繕を図る。	B
上山田文化会館	C	C	C	C	C	耐用年数が切れている設備等の更新が必要	C
戸倉創造館	C	C	B	C	C	外壁損傷による雨漏りが深刻	C
更埴図書館	A	A	C	C	C	書架等の耐震化・サッシ類の更新が必要	C

※劣化度＝良好 A → 劣化 C

6. 対策内容と実施時期（実施計画）

（1）再配置に関する基本方針

利用人数等偏りはあるものの複数の施設、利用形態がある複合施設です。また、いずれも規模の大きい施設であり、地域の活性化の拠点となるよう、人が集まり、賑わいが創出されるような方策を検討していくことにより、積極的な活用を図っていくことが考えられます。

公共施設再編計画では、文化施設は「機能が重複している施設は、利用状況や維持管理費、施設・設備の状態を考慮して総量縮減を図る」とされています。

今後の利用状況の推移や老朽化による施設の劣化状況を踏まえながら、それぞれの文化施設の役割や在り方を確認し、機能の複合化も含めた統廃合に向けた検討を進めるため、関係団体や必要な機関等と協議してまいります。

（2）保全に関する基本方針

施設の長寿命化改修、修繕等を計画的に実施していくことで、劣化等の進行を遅らせるとともに安全性等にも配慮しつつ、長寿命化を図ります。

更埴文化会館は、災害復旧工事等により地階に配置されている設備や、スプリンクラー等を含めた消防設備の更新を図ったほか、大ホール特定天井の耐震化と同時に屋根・外壁等の改修工事も併せて行った他、舞台照明を除く施設照明のLED化を図りました。

しかし、建設から既に30年以上経過した建物でもあり、施設全体としては更新されていない機器・設備等も多数存在します。特に近い将来、舞台機構、音響設備等の更新を図る時期も迫っていることから、緊急性の高いところから計画的に修繕や改修工事を進める必要があります。

上山田文化会館は、建築から46年を経過しており、外壁、屋根、設備等の老朽化が進行しています。今後は適宜修繕等を行いながら、必要な機能を可能な限り維持してまいります。

戸倉創造館は、建築から33年を経過し、建物外壁や屋根、機械設備、電気設備の劣化が進んでいます。緊急性の高いところから計画的に修繕や工事を進めてまいります。

更埴図書館は、建築から既に40年以上経過し、内装や設備の老朽化が進行しているため、図書館としての機能を保持するために老朽箇所の調査を行い、可能な限り長寿命化を図ります。

(3) 工程表

施設名	建築年度	耐用年数	計画期間(年度) 上段:対策内容 下段:対策費用 (単位:千円)										対策費用合計	対策により期待される効果				
	経過年数	目標使用年数	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030						
更埴文化会館	H元	41	実施設計	実施設計	実施設計	屋根・外壁改修												目標使用年数までの機能維持
	36	80	39,127	6,600	19,525	599,830											665,082	
上山田文化会館	S54	41				改修・実施設計		非常用発電機更新										目標使用年数までの機能維持
	46	80				11,419		25,000									36,419	
戸倉創造館	H4	41	屋根外壁修繕		修繕・調査等	実施設計 設備更新	設備改修	E V 実施設計										目標使用年数までの機能維持
	33	80	1,375		12,312	19,459	53,695	2,500									89,341	
更埴図書館	S54	50		調査・修繕			アスベスト調査	トイレ床工事	書架修繕	書架修繕	自動ドア修繕							目標使用年数までの機能維持
	46	80			466		253	1,000	5,900	2,920	500						11,039	
対策費用合計			40,502	6,600	32,303	630,708	53,948	28,500	5,900	2,920	500	0	801,881					

※令和3年度(2021年度)から令和6年度(2024年度)は決算額、令和7年度(2025年度)は決算見込額、令和8年度(2026年度)は予算額、令和9年度(2027年度)以降は計画(概算)額

※必要な機能を可能な限り維持しながら、今後の文化施設のあり方について検討していきます。

(4) 対策費用 (R3~R6:決算額、R7:決算見込額、R8:当初予算額、R9:以降:概算額)

【更埴文化会館】

R3(2021)年度: 39,127千円 受変電設備改修工事実施設計(462千円) /
受変電設備改修工事(34,650千円) /
受変電設備改修工事監理業務(429千円) /
排煙設備改修工事(3,586千円)

R4(2022)年度: 6,600千円 スプリンクラー・特定天井改修工事基本・実施設計

R5(2023)年度: 19,525千円 スプリンクラー・特定天井改修工事基本・実施設計(15,400千円)
/屋根外壁改修工事実施設計(4,125千円)

R6(2024)年度: 599,830千円 スプリンクラー・特定天井改修工事(401,390千円) /
屋根・外壁改修工事(198,440千円)

【上山田文化会館】

R6(2024)年度: 11,419千円 ホールトイレ改修工事(10,527千円) /
非常用発電機更新工事実施設計(446千円) /
GHP更新工事実施設計(446千円)

R8(2026)年度: 25,000千円 非常用発電機更新工事

【戸倉創造館】

R3(2021)年度: 1,375千円 屋根及び外壁修繕

R5(2023)年度: 12,312千円 直流電源装置購入事業(9,218千円) /
舞台機構設備修繕(2,200千円) /照明設備修繕(894千円)

R6(2024)年度: 19,459千円 冷温水発生機更新工事実施設計(2,459千円) /
冷温水発生機更新工事(前払金)(8,400千円)
電気設備更新工事①(6,820千円) /
空調設備修繕(1,780千円)

R7(2025)年度: 53,695千円 冷温水発生機更新工事(39,230千円) /
冷温水発生機更新工事監理(2,365千円) /
舞台機構設備更新工事(12,100千円)

R8(2026)年度：2,500千円 エレベーター更新工事実施設計（2,000千円）/
アスベスト調査委託料（500千円）

【更埴図書館】

R5(2023)年度：872千円 漏電調査（11千円）/設備修繕（861千円）

R7(2025)年度：253千円 アスベスト調査

R8(2026)年度：1,000千円 トイレ床工事

R9(2027)年度：5,900千円 書架6台（5,400千円）/既存書架転倒防止作業委託（500千円）

R10(2028)年度：2,920千円 書架5台

R11(2029)年度：500千円 身体障がい者用トイレ自動ドア修繕

7. 今後の対応方針と本計画の実現に向けて

（1）フォローアップ及び実施体制

本計画の進行管理は、所管課である文化課、生涯学習課が行います。

文化課は更埴文化会館、上山田文化会館の劣化状況及び利用状況等を把握することにより、また、生涯学習課は戸倉創造館、更埴図書館の劣化状況及び利用者状況等を把握することにより施設の保全に関する本計画の進行を図っていきます。

（2）改訂に関する考え方

各施設の劣化状況や今後の定期的な点検結果及び利用者の状況等に応じ、見直しを行っていくほか、上位計画である「千曲市公共施設等総合管理計画」との整合性を図りつつ、国の動向及び社会情勢等の変化を把握しながら5年ごとに見直しを行います。更に工程表は、計画の実現性を高めるため、毎年度ローリングします。

毎年度の取組状況は、千曲市公共施設等総合管理計画推進本部において点検し、議会へ報告するとともにホームページ等で公表します。

千曲市公共施設個別施設計画

文化施設・図書館編

令和3年3月策定（毎年度更新）

千曲市総務部財政課

〒387-8511 長野県千曲市杭瀬下二丁目1番地

TEL 026-273-1111(代) FAX 026-273-1004

E-mail : zaiseika@city.chikuma.lg.jp

（本計画を策定した課・施設所管課）

千曲市文化観光スポーツ部 文化課

千曲市こども・教育部 生涯学習課